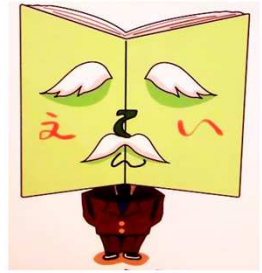


いつも、文化の森てんえい「図書室」をご利用いただき、ありがとうございます。  
前月号が好評につきまして図書室だよりを定期的に発行したいとおもいます。  
新作の小説や児童書をたくさん紹介していきますのでぜひ図書室にお越しください。



## 文化の森からのお知らせ

### 湯本支所図書交流事業

本年度より湯本支所と文化の森てんえい「図書室」で本の交流を開始しました。今まで借りることのできなかった本やDVDを支所の図書コーナーで貸し出しが可能となります。毎月約50冊の図書を交流いたしますのでこの機会に、ぜひ本を借りてみてはいかがでしょうか。  
また、ご希望の図書、DVDがありましたら、1ヶ月後には、図書コーナーにお届けいたしますので遠慮なく職員にお声掛けください。



## 今月のおすすめ本紹介コーナー

月間おすすめ本紹介コーナーでは、読者の皆さんから図書室内の本について他の人にお勧めしたい本を200文字程度で書いてもらいその作品を紹介するコーナーとなります。  
おすすめ本紹介は、図書室カウンター前に応募用紙がありますので、おすすめしたい本がありましたらぜひ投稿してください。

- ・募集期間 平成28年5月2日(月)～平成29年2月28日(火)
- ・募集内容 文化の森 てんえい「図書室」内にある図書
- ・投稿文字数 200文字程度
- ・その他 投稿して頂いたお礼に、参加賞を贈呈いたします。

・おすすめしたい本を2作品紹介いたします。

### 大山在住「Tさん」のおすすめ本

【わたしは いま とても しあわせです ～難病のともだちからあなたへ～】大住 力編 ポプラ社

これは難病の子どもの言葉を綴った絵本です。病気を通して、家族のやさしさや、たのしさ、うれしさを知り、家族の愛情や絆に感謝する。難病と闘うという困難な状況でも懸命に生き『このわたしが、病気になってよかった』、『しあわせ』と思える心に、胸が打たれます。

あなたにとって『しあわせ』とはなんですか？

忙しい日々の中でふと忘れがちな、ありふれたしあわせを思い出させてくれる、そんな作品です。



### 文化の森てんえい 館長のおすすめ本

【朝が来る】辻村 深月著 文藝春秋

「オレと君だって血がつながっていないけど家族になれたじゃないか。きっと、大丈夫だよって。」  
夫の清和と妻の佐都子は、不妊治療という長いトンネルの先に、特別養子縁組により、朝斗という赤ちゃんを授かり、穏やかな暮らしを送っていた。そこに、朝斗の母親と名乗る女の子がやってくる。  
無垢で無知な少女が全てを信じられなくなった闇の中でたどり着いた先には・・・  
TVドラマとは違った物語の原作を読んでみるのもおもしろいかもしれません。

